

卒業制作

テーマ選択理由

2023年4月1日からのヘルメット着用努力義務化がはじまったこと
それに伴うニュースで静岡県の自転車事故がワースト2位だったこと

現状分析

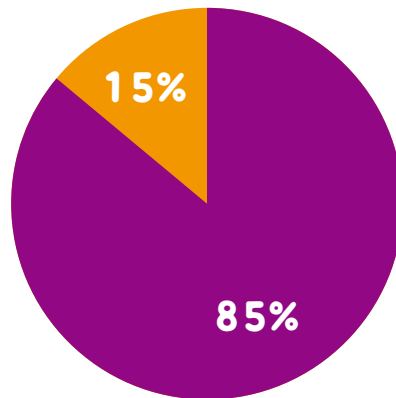
ネット記事と自転車屋での聞き込み

まず、自転車屋に関するネット記事での情報収集、5月2日には実際に聞き込みをした。
分かったこと

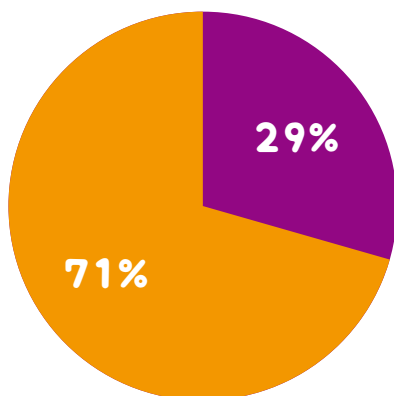
- ・努力義務化が始まったことでヘルメットの売り上げは前年よりも多く、品薄のお店が多い
- ・購入者は若者よりも高齢者が多い
- ・店舗販売されているものは一般向けということでよく目にするヘルメットが多い
- ・折りたためるもの、帽子型ヘルメットの多くはネット通販で売られている

学校内でのアンケート

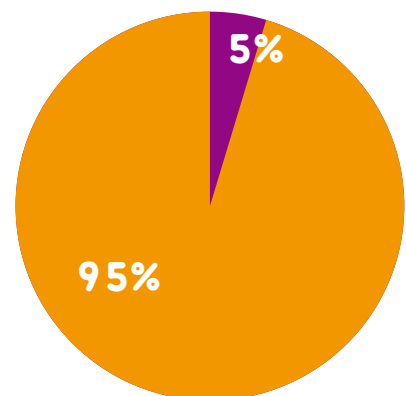
Q. ヘルメット着用努力義務化を知っているか



Q. ヘルメットを持っているか



Q. ヘルメットを着用しているか

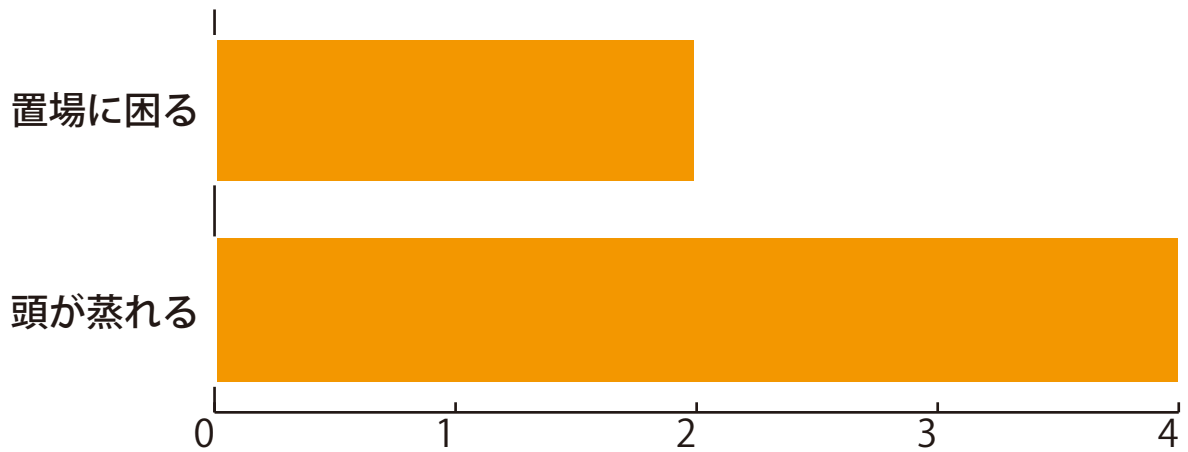


● はい
● いいえ
回答者 114 人

現状分析

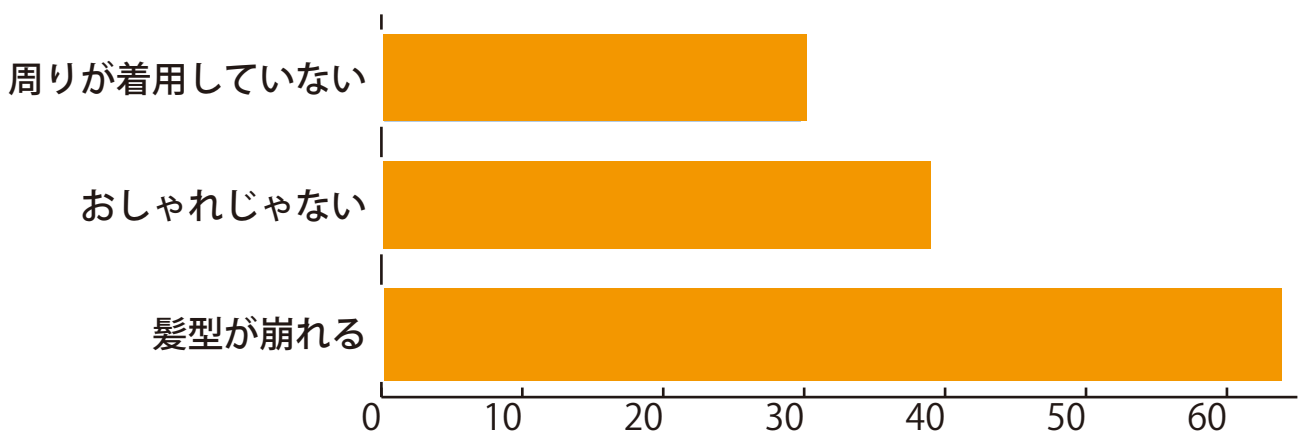
学校内でのアンケート

ヘルメットに対する不満（持っている人）



複数回答あり 回答者数5人

ヘルメットに対する不満（持っていない人）



複数回答あり 回答者数104人

提案

コンパクトになる自転車ヘルメット

現状分析からそもそもヘルメットを持っている人が少ない。
ヘルメットの置場に困る、頭が蒸れる、おしゃれじゃないの意見が大半を占めた。
持ちたくてもヘルメットの置場に困る、おしゃれ等の観点からヘルメットを
敬遠にしていると考えた。

作品題名

小さい私といっしょに出掛けよう

プティモワ

リュックやロッカーの中で邪魔にならないコンパクト自転車ヘルメット

コンセプト

通学や通勤で自転車を利用する人の
リュックやロッカーの中で邪魔にならないコンパクト自転車ヘルメット

素材

ヘルメットカバー
布 綿
布 ダブルガーゼ

ヘルメット
発泡スチロール
3D プリンター光造形用クリアレジ

特徴

コンパクトに持ち歩ける

3分割しているヘルメットの両サイドを反対向きに入れることでコンパクトになり、使用しない時はリュックに入れて持ち歩いたり、ロッカーの中でも邪魔にならない

おしゃれなヘルメットカバー

ヘルメットに見えにくく、おしゃれの一部として着用しやすく、カバーだけを洗濯することができるので清潔を保ちやすい

中布にガーゼを使用

ガーゼは吸水速乾性や通気性に優れているため、頭の汗を吸収し清潔を保つことができる

モックアップ



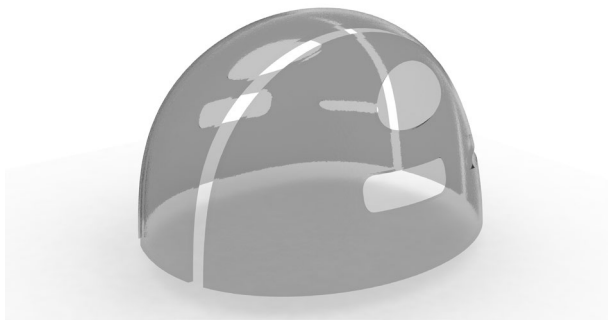
3D CAD レンダリング



3D プリンター

プティモワができるまで

- ①衝撃を吸収する内側の部分を
発泡スチロールで作る

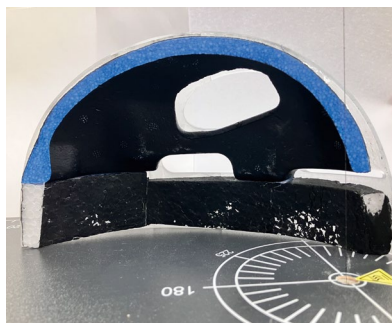


3D CAD レンダリング

- ②内側に合わせた外殻をまず CAD で作る
3D プリンターにデータを送り作成

- ③熱線カッターで発泡スチロールを三つに分割。

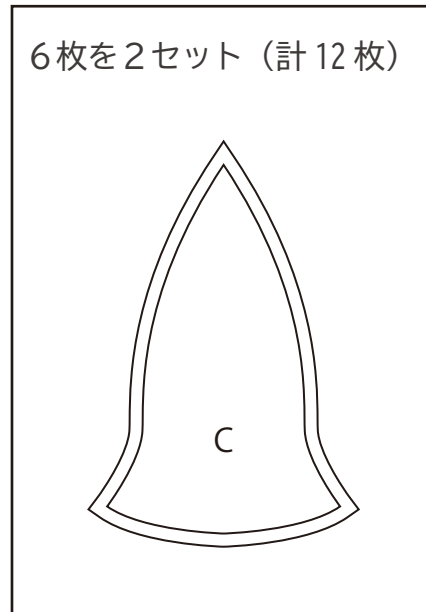
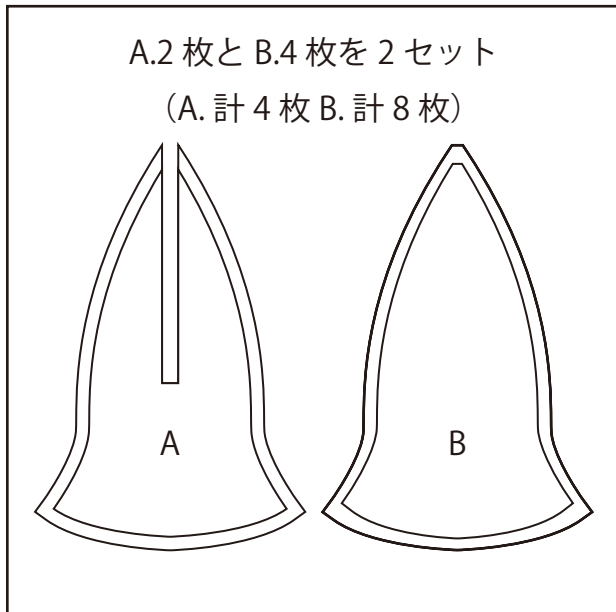
3D プリンターで出力した外殻を発泡スチロールに合わせ、塗装をする



プティモワができるまで

④次にヘルメットカバーを作る

型紙に沿って必要枚数ぶん布を裁断する



⑤ひたすら縫い、ファスナーとインナーポケットを作っていく



プティモワができるまで

⑥それぞれの布を合わせ、顎紐とスナップボタンを取り付ける



完成



使用シーン



期待効果

コンパクトになるため、購入後にヘルメットの置場に困らない。
帽子型ヘルメットカバーなためおしゃれの一部として日常的に着用しやすい。
通学や通勤をしている若い方の多くが日常的にヘルメットを着用すれば
次世代からヘルメットを着用することが普通になる。

**多くの方がヘルメットを着用し自転車事故で
亡くなる方の減少につながればいいと考える。**

